

ICT や AI 等の新技術を活用した食品ロス削減に効果的なビジネス

団体名または企業名	みなとく株式会社
代表者 役職・氏名	代表取締役 沖杉大地
担当者名 役職・氏名	同上
住所	東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー
電話番号	03-6844-3450
E-mail	info@nofoodloss.com

ビジネス名	No Food Loss
ビジネス概要	食品ロスの解決を目的とし、コンビニエンスストアや小売店において販売期限や季節限定パッケージなどの理由からまだ食べられるのにやむなく捨てられてしまう商品がクーポン形式にて発行されお得なお買い物が楽しめるアプリです。 購入金額の一部は、特定非営利法人 TABLE FOR TWO International を通してアフリカやアジアの子ども達の給食費として寄付される仕組みです。 特徴としては、販売期限が切れて「棚から下げた商品」を、捨てるのではなく、「店内の別の場所にて保管」し、「食品ロスの情報」をユーザーに発信することで、消費・賞味期限間近まで販売することができるとのことです。
対象業種	食品小売業・ホテル
対象地域	全国
食品ロス削減の効果	2019 年 2 月のリリース以後、コンビニエンスストアなどの小売店約 100 店舗に導入し、累計で約 3 万個の食品ロスを販売できました。店舗から出品された食品ロスのうち約 4 割をユーザーに販売し、店舗当たりの確実な食品ロスの削減と収益改善につながっております。寄付できた給食数は 1400 食以上です。 また、ホテルでは余ってしまった朝食buffetの情報をユーザーに発信し、ランチボックスにて販売しています。実験を開始した 9 月から 3 ヶ月間で 20 個のランチボックスを販売することができました。出品に対して 9 割以上が購入されることから、実験は継続し、ホテルbuffetの食品ロスの削減の一助を目指します。

ビジネス 開始時期	2019 年 2 月 1 日
料金目安	食品関連事業者側がアプリを通して販売できた商品金額の 20% (例) 定価 100 円の商品を 50 円にて販売した場合、10 円(20%)の手数料
提供実績	(2019 年 2 月～継続中)

ビジネス名:No Food Loss



シェアリングII

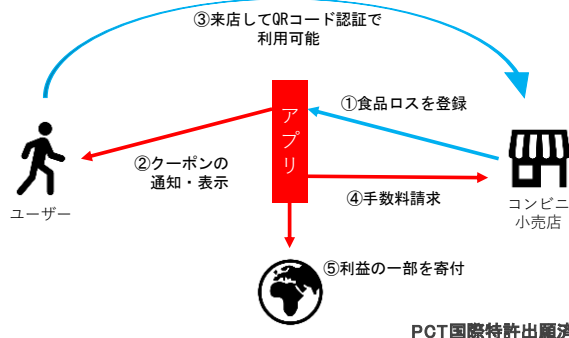
会社名 みなとく株式会社 担当 沖杉
連絡先 03-6844-3450

対象業種・対象地域

対象業種:食品小売業・ホテル
対象地域:全国

概要

ビジネスモデル



コンビニなどの食品ロスを割引クーポンとして、ユーザーに通知・表示し、購入を望むユーザーが来店することで、食品ロスを販売することができるサービスです。

効果

【累計実績】 2019年2月～継続中(1月16日現在)

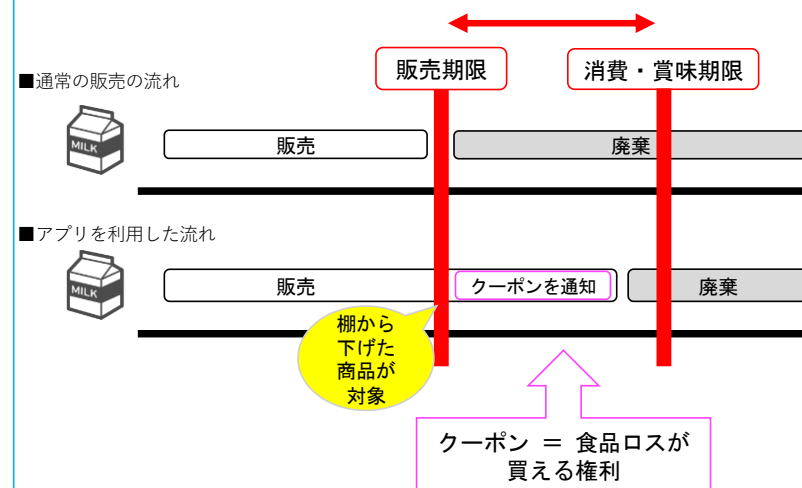
導入店舗数……………約100店舗
食品ロスの販売数……………約3万食
出品した食品ロスの購入割合……約4割
寄付できた給食数……………1,400食以上

【1店舗あたりの12月の販売実績】 新宿区のコンビニ

登録した食品ロスの個数……………629個
購入された食品ロスの個数……………447個
利用したユーザーの数……………49人

写真、図表等

販売期限と消費（賞味）期限の間を解放



対象となる商品とユーザー同意の上での販売

対象となる主な商品

販売期限切れ	消費・賞味期限が切れる30分～数日前
キズ・凹み	缶コーヒーなどのペコ缶、外袋の破損など
季節限定パッケージ	季節やイベント 限定のパッケージ商品

ユーザーの同意の上で販売する仕組み

ユーザーは「上記理由の商品であること、商品の保存場所や方法が通常とは異なること」に同意し、「商品の状態を確認してからのお支払い」となるため、商品の渡し間違いやお客様とのトラブル軽減できます。

ICT や AI 等の新技術を活用した食品ロス削減に効果的なビジネス

団体名または企業名	株式会社REARS
代表者 役職・氏名	後藤 靖佳
担当者名 役職・氏名	小出 真由美
住所	大阪府大阪市西区京町堀 1-4-9 京町橋八千代ビル 4 階
電話番号	06-6574-1500
FAX番号	06-6571-5855
E-mail	goto@rears.co.jp

ビジネス名	余剰食材シェアリングアプリ FOOD PASSPORT
ビジネス概要	FOOD PASSPORT は、飲食店の食品ロス削減を目指した月額定額制のサービスです。飲食店は初期・月額費用 0 円。ユーザーは、月額 980 円で月 10 回まで掲載店舗のおまかせメニューを食べられるアプリサービスです。2018 年 10 月にリリースし、掲載店舗数は、関西・関東合わせて 1,200 店舗超え。フードシェアリングサービスでの加盟店舗数は No.1。(※2019 年 11 月時点にて)
対象業種	外食産業
対象地域	東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県
食品ロス削減の効果	飲食店で様々な理由から出てくる食品ロスになりそうな食材を利用して、日々提供されているメニュー点数は、1,000 点以上／日が掲載されています。現状、1,000 点以上の消費まで至っていませんが、1 食あたりを 150g と仮に計算した場合、150kg／日が削減効果になります。 当社では将来 2030 年までに 643 万トンの食品ロス半減を目標にサービスを提供しております。



余った食材を有効活用しませんか？

FOOD PASSPORT

飲食店の余剰食材をシェアリング
おまかせメニューの月額定額制サービス

急な大雨、予約のキャンセル、余った食材、アイドルタイム
これらを解決するアプリサービスです

使い方は簡単!!



①余り食材のメニューをアップ
(メニュー登録は1度でOK)



②お客様が来店
(月額課金したお客様を店舗へ送客いたします)

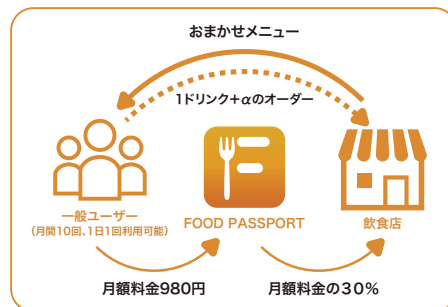
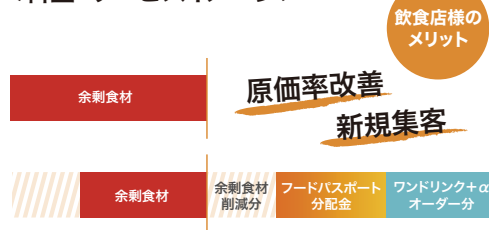


③余った食材で作ったメニューを提供。
ワンドリンク制でお店の売上にも貢献!

ご利用料金 0円

飲食店様の費用は一切なし! 0円でご利用いただけます

<料金・サービスイメージ>



売上の2%は
社会活動団体への寄付



©REARS.inc.All Rights Reserved.

<提供方法>

様々なシーンであまりそうな食材を活用したおまかせメニュー例です。
他にも多数サンプルをご準備しております。

FOOD PASSPORT



メニューが決まれば

曜日

時間帯

在庫数

を決めて
アプリへUP!



<分配金について>

店舗様への来店人数に応じて、月額料金の総額を原資とし、来店されたユーザーの回数分を分配させていただきます。

①分配金総額
(月額料金×総ユーザー数×30%)
※仮: 980円×1万人×30%=294万円

②1来店あたりの分配金
(分配金総額÷総来店回数)
※仮: 294万円÷3万回=98円

③店舗ごとの分配金
(1来店あたりの分配金×来店回数)

※仮

飲食店 A 1回来店 98円

飲食店 B 3回来店 294円

飲食店 C 10回来店 980円

上記例はご利用の際の目安となります。
金額をお約束するものではありません。

<登録依頼>

店舗登録も無料。下記を記載しFAXまたはメール送付すると、担当からご連絡差し上げます。
アプリの利用説明にお伺いさせていただきます。

参加同意書

会社名	
店舗名	
ご担当者様	
TEL	
住所	
MAIL ADDRESS	



株式会社REARS (リアーズ)

〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1丁目4-9 京町橋八千代ビル4階
Mail: info@rears.co.jp FAX: 06-6571-5855

フードパスポート
food-passport.jp



お問い合わせ ▶▶▶ TEL 06-6574-1500 (受付時間: 平日 10:00~18:00)

ICT や AI 等の新技術を活用した食品ロス削減に効果的なビジネス

団体名または企業名	Render 株式会社
代表者 役職・氏名	代表取締役社長 森田 喜知也
担当者名 役職・氏名	代表取締役社長 森田 喜知也
住所	岐阜県岐阜市城東通 3-17-2
電話番号	058-201-0444
FAX番号	058-201-0666
E-mail	support@render.co.jp

ビジネス名	割引・特売・詰め放題ショッピングサービス「Render」(レンダー)
ビジネス概要	商売をされている方が、抱えている様々なロス(労力・経費・廃棄など)を、削減しながら、消費者のニーズと上手く連動させた、今までにない Web ショッピングにおける新しい買い物の仕方を提供。 今まで出ていたロスの「－」を少しでも減らせられるように、またはそれが「±0」や売上として「＋」になる手段の一つになることで、食品ロス削減寄与を目指しています。 購入者に向けては、ただ単に決まった数を販売するのではなくて、ゲーム性を持たせる販売方法により「楽しく、おトク感」を持たせることができ、全国に潜在している、傷モノや規格落ち品、B 品、訳あり品を欲しいという方へ販売提供。販売者も購入者も喜べる仕組みです。
対象業種	食品製造業・食品卸売業・食品小売業・その他(農業・水産業)
対象地域	全国
食品ロス削減の効果	食品に係わる、傷モノ(自然災害で被災)や規格落ち品(製造品質の過程)での、B 品(季節外れ品)、訳あり品(賞味期限間近)が発生してしまった場合に、Render でリアルタイム出品。 (例) 傷物のリンゴが 1000 個ある。廃棄するのは勿体ないし、損害が出る。でも傷があり通常流通には出荷できない。傷があるだけで味は同じなのに。よし Render で詰め放題で出品しよう!

	(出品内容) 1000 円でリング詰め放題。ゲームレベル 1。(平均連打回数 15 回) なので、消費者の方はゲームにチャレンジしスマホの画面を叩いた個数分だけ届くリングの数が変わる。=消費者は叩くほどお得に! さらに叩けば叩くほど食品ロスに回るリングが減っていく=食品ロス削減に自然に寄与!
--	--

ビジネス 開始時期	2019 年 10 月 1 日～
料金目安	食品関連事業者側・・・月額費用0円、更新費用 0 円、販売手数料 10% 消費者側・・・アプリ無料ダウンロードでサービス利用可能。
提供実績	(2019 年 10 月～2020 年 1 月) 出店登録者数は 50 社弱

労力・経費・廃棄のロスを上上に! 割引、特売、詰め放題 ショッピングサイト



ビジネスモデル特許出願中

(特許出願番号:2019-127156)



商売をされている方が、抱えている様々なロス（労力・経費・廃棄など）を、削減しながら、消費者のニーズと上手く連動させた、今までにないWebショッピングにおける新しい買い物の仕方を提供。

今まで出ていたロスの「-」を少しでも減らせられるように、またはそれが「±0」や売上として「+」になる手段の一つになることを目指しています。

購入者に向けては、ただ単に決まった数を販売するのではなく、ゲーム性を持たせる販売方法により「楽しく、おトク感」を持たせることができ、全国に潜在している欲しい方へ販売提供。販売者も購入者も喜べる仕組みです。



Render- 導入のメリット

everyone is happy

- 様々なロスの形態に合わせた出品方法により、廃棄ロス削減につながられる。
- 大量の商品があり困っている。または商戦のイベントとして販売したい場合、設定した金額内で購入者がレンドした数だけ詰め放題販売
- あまり在庫はないが、賞味期限近く困っている。または通常商品を割引で販売したい場合、購入者が連打した数×設定した割引（円or %）方法で販売
- 残り1つやプレミア物、希少品など販売したい場合、連打タイムアタックで基準をいち早くクリア出来た人が購入できる販売。
- 製造業例でいえば、生産上出来てしまった規格落品品などが1000個程ある。その場合Renderを活用すれば詰め放題出品で大量に販売。
- 小売店例でいえば、大量な数は無いが見切り品が色々な種類ある。その場合Renderを活用すれば割引出品で全国に向けて販売。
- 農業例でいえば、傷物など市場に出荷できない農産物がある。その場合Renderを活用すれば、直接購入者へ大量でも割引してでも販売が出来る。

WEB

